



BlueBay
Asset Management

英国の総選挙：労働党が台頭した理由

2017年6月16日

先の英国総選挙において労働党が議席を伸ばした10の理由を考えます。



マーク・バスゲート
ポートフォリオ・マネジャー
投資適格債

先日投票が行われた英国総選挙において、与党保守党は議席の過半数を獲得することができない一方、労働党は健闘し、英国の政治はますます混迷を極めています。市場の読みと世論調査は再び結果を見誤り、コメンテーターは選挙結果の分析に努めています。

ブルーベイでは2016年末に、2017年に選挙が実施され、労働党のコービン党首が連立政権を率いる可能性について触れました。そのときの[レポート](#)がこちらです。この大胆な予想が現実に近いものとなり、年末までには実現する可能性も残されている中、なぜ労働党及びコービン党首の支持率が高まったかを考察しました。以下がブルーベイで考えるその10の理由です。

コービン党首のリーダーシップ（二度の勝利をもたらす）

数年間苦戦を強いられましたが、その後に懐疑の声を払いのけて2015年には59%、2016年には62%の支持を得ました。これはトランプ氏の人気パターンに類似しており、トランプ氏はその後大統領に就任しました。

労働党の強い結束

労働党員は60万人にのぼり、英国では1950年代以降、これほどの政治参加者は見られませんでした。これが労働党の強い基盤として機能しました。

ソーシャル・メディアの賢い活用

草の根活動は労働党の得意分野のひとつです。政治への参加をツイッター、インスタグラム、スナップチャットなどを通じて若者層に問いかけたことは有効だったでしょう。

当初、米国の大統領選挙においてサンダース氏が健闘していたこと

伝統的な左派勢力への支持が高まっていることが示されたことが、追い風となったでしょう。

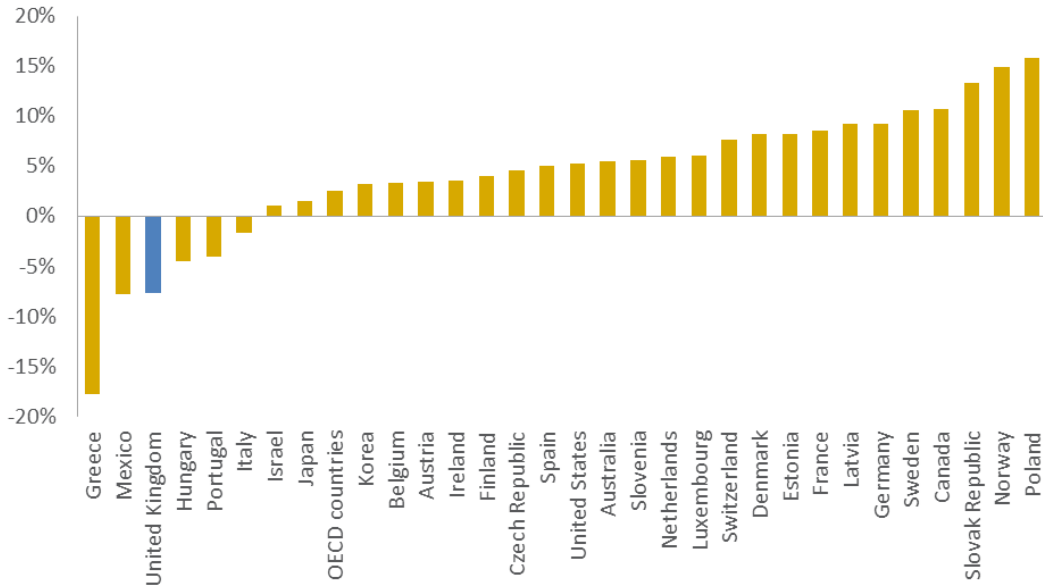
EU離脱を支持するVote Leaveと書かれたバスを走らせたこと

左派の選挙キャンペーン・スタイルが奏功した例のひとつでした。コービン氏の支持者は本領を發揮することが出来ました。

英国の平均所得の低下

この10年間で平均所得は8%低下しています。英ポンドが27%下落した影響でインフレは上昇している一方、賃金の上昇はみられません。10年前と比較すると、フランスの平均所得に対して英国国民は15%ほど所得を減らしています。

2007年から2015年にかけての国際的な平均賃金の伸び率



出所：OECD、2015年12月末

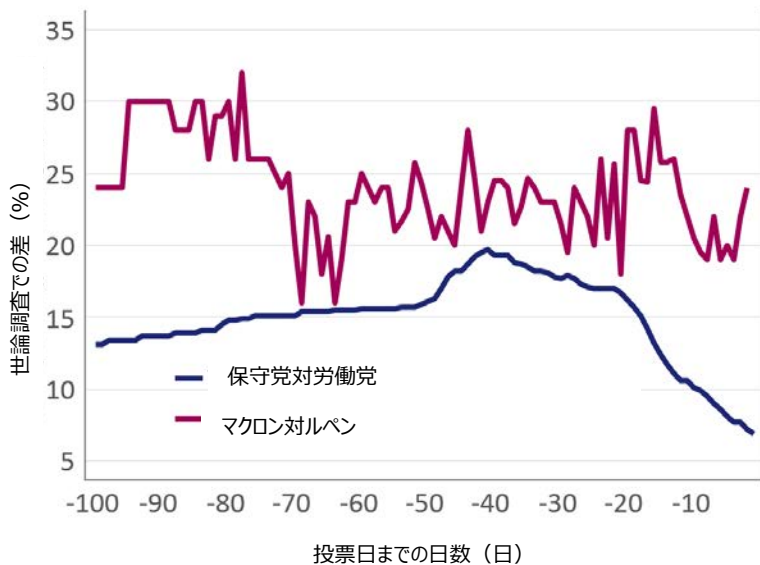
英国の経済危機による損害が30歳以下の若年層に最も重くのしかかっていること

若年層は最も投票率の低い年齢層です。コービン陣営はこのことをよく理解し、若者に対する選挙キャンペーンを強化しました。トランプ氏が民主党支持層の厚いミシガン州で懸命に戦ったように、です。

世論調査の勢い

しっかりとモデル化された世論調査においては、結果は拮抗するだろうことが示されていました。これは、マクロン氏が圧倒的な勝利を納めるとするフランスの大統領選挙における世論調査の結果とは対照的でした。

世論調査の動き



出所：Macrobond、2017年6月14日

コービン・チームの綿密な計画

非常に賢くよく考えられた選挙へのアプローチが練られていたことが、チーム・メンバーと我々が会話した中でも伝わってきました。

以上の10個を労働党台頭の理由と考えています。英国の政治の行方は引き続き不透明であり、これからも政治情勢は注意深く観察しながら、投資アイデアに役立てていきます。

ブルーベイ・アセット・マネジメント・インターナショナル・リミテッド

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第1029号

一般社団法人 日本投資顧問業協会会員、一般社団法人 投資信託協会会員、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会会員

■手数料等

当社の提供する投資一任業に関してご負担いただく手数料や費用等は、お客様に委託された運用金額や運用戦略ごとに、あるいは運用状況等により変動いたします。最終的な料率・計算方法等はお客様との個別協議により別途定めることとなりますが、主な運用戦略ごとの手数料の上限は以下のようになります。

エマーシング債戦略：年率 0.95%（税抜き）、エマーシング債オポチュニティ戦略：年率 1.65%（税抜き） 成功報酬 20%（税抜き）、エマーシング社債アルファ戦略：年率 2.00%（税抜き） 成功報酬 20%（税抜き）/ハイ・イールド債戦略：年率 0.85%（税抜き）、ローン戦略：年率 1.1%（税抜き）/投資適格債戦略：年率 0.40%（税抜き）、投資適格絶対リターン戦略：年率 0.90%（税抜き）/転換社債戦略：年率 0.85%（税抜き）/オルタナティブ戦略：年率 2.2%（税抜き） 成功報酬 20%（税抜き）、イベント・ドリブン・クレジット戦略：年率 1.65%（税抜き） 成功報酬 20%（税抜き）/ダイバーシファイド・クレジット戦略：年率 0.90%（税抜き）、ダイレクト・レンディング戦略：年率 1.7%（税抜き） 成功報酬 20%（税抜き）

なお、当社との投資一任契約は、原則、運用戦略に応じた外国籍投資信託を投資対象とします。上記手数料には、お客様から直接当社にお支払いいただく投資顧問報酬、外国籍投資信託に対して投資した資産から控除される運用報酬が含まれます。

この他、管理報酬その他信託事務に関する費用等が投資先外国籍投資信託において発生しますが、お客様に委託された運用金額や運用戦略ごとに、あるいは運用状況等により変動いたしますので、その料率ならびに上限を表示することができません。手数料や費用等について詳しくは、弊社担当者にお問い合わせをいただくか、契約締結前交付書面をご覧ください。

■投資一任契約に関するリスク

投資一任契約に基づく契約資産の運用は、原則、戦略に応じた外国籍投資信託を通じて、実質的に海外の公社債、株式等の有価証券や通貨などの価格変動性のある資産に投資を行います。これら有価証券等には主に以下のリスクがあり、株式相場、金利、為替等の変動による価格変動、及び有価証券の発行会社の財務状況の悪化等による価格の下落により、外国籍投資信託等の基準価額が下落し、損失を被ることがあります。従って契約資産は保証されるものではなく、お客様の投資された元本を割り込むことがあります。また、デリバティブ取引等が用いられる場合においては、上記の価格変動等により、元本超過損が生じる可能性があります。運用による損益は全てお客様に帰属いたします。

- ・ 価格変動リスク：有価証券の価格変動に伴って損失が発生するリスク
- ・ 為替変動リスク：外国為替相場の変動に伴って損失が発生するリスク
- ・ 信用リスク：発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに対する外部評価の変化等により損失が発生するリスク
- ・ 流動性リスク：市場の混乱等により取引ができず、通常よりも不利な価格での取引を余儀なくされることにより損失が発生するリスク
- ・ カントリーリスク：投資対象国/地域の政治・経済、投資規制、通貨規制等の変化により損失が発生するリスク

なお、契約資産が持つリスクは上記に限定されるものではございませんのでご注意ください。リスクに関する詳細につきましては契約締結前交付書面等の書面の内容を十分にお読み下さい。

本資料は受領者への情報提供のみを目的としており、特定の運用商品やサービスの提供、勧誘、推奨を目的としたものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。本資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成しておりますが、当社がその正確性、完全性、妥当性を保証するものではありません。記載された内容は、資料作成時点（2017年6月16日）のものであり、今後予告なく変更される可能性があります。過去の実績及びシミュレーション結果は、将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。なお、当社による書面による事前の許可なく、本資料およびその一部を複製・転用・ならびに配布することはご遠慮下さい。当社と金融商品取引契約の締結に至る場合には、別途契約締結前交付書面等をお渡ししますので、当該書面等の内容を十分にお読みいただき、必要に応じて専門家にご相談の上、お客様ご自身のご判断でなさるようお願いいたします。

以上